

# 第15回 次世代ポリオレフィン総合研究会 プログラム (2021/08/25)

Program, rev8, 2021/07/31

当研究会のホームページでもご覧いただけます。 <http://www.sposi.gr.jp/>

No.	8月25日(水)	発表時間	発表者	座長	所属	講演題目
	9:30-9:40	5	寺野 稔 (開会の辞)	谷池	研究会会長, 北陸先端科学技術大学院大学	
		5	システム注意事項 (谷池)		北陸先端科学技術大学院大学	
1	9:40-10:00	20	徳満 勝久		滋賀県立大学, 工学部材料科学科	PPコンデンサーフィルムのモルフォロジーと電気特性に関する研究
2	10:00-10:20	20	伊藤 麻絵		金沢大学, 理工研究域 フロンティア工学系	高密度ポリエチレンにおける流動パラフィン添加による動的粘弾性特性への影響
3	10:20-10:40	20	木田 拓充		北陸先端科学技術大学院大学, マテリアルサイエンス系	分子量分布および分岐構造がポリエチレンの一軸引張挙動に与える影響の解析
4	10:40-11:00	20	河井 貴彦	群馬大学, 大学院理工学府 環境創生部門	ポリプロピレンの変形と空孔形成	
	11:00-11:10		休憩(10分)			
5	11:10-11:30	20	五十嵐 敏郎	寺野	金沢大学, 縮小社会研究会	プラスチックごみ、マイクロプラスチック問題の解決に向けて — MLS MP研究会, ISO/TC61/SC14/WG4の取り組み
6	11:30-11:50	20	小柳津 英知		富山大学, 経済学部	コロナ禍による経済行動の変容が樹脂の生産・内需構造に与えた影響について
7	11:50-12:10	20	小林 俊哉		九州大学, 科学技術イノベーション政策教育研究センター	最新の第11回科学技術予測調査結果に見る化学工業技術課題の動向
	12:10-13:00		昼食(50分)			
8	13:00-13:20	20	北川 翔	和田	住友化学 (株)	エチレン-グリシジルメタクリレート共重合体(E-GMA)によるエンジニアリングプラスチックの改質技術
9	13:20-13:40	20	山田 理恵		東北電子産業 (株)	微弱光計測によるポリオレフィンの光酸化劣化の評価方法
10	13:40-14:00	20	宮村 大地		(株) ADEKA	高機能光安定剤による農業用フィルムの耐候性向上
11	14:00-14:20	20	栗原 英夫		日本ポリケム (株), 研究開発部	延伸に伴うPP結晶多型の構造変化と材料設計への応用
12	14:20-14:40	20	岡本 勝彦		三井化学 (株), 生産技術研究所	機能性ポリオレフィンの構造と力学特性
13	14:40-15:00	20	中田 泰子		北陸先端科学技術大学院大学, 産学官連携本部	コロナ禍における「Matching HUB」のリアル開催と感染症対策
	15:00-15:10		休憩(10分)			
14	15:10-15:30	20	田中 亮	寺野	広島大学, 工学研究科	新規Bronsted酸助触媒DHBAの開発
15	15:30-15:50	20	袁浩波 (Haobo Yuan)		広島大学, Graduate School of Advanced Science and Engineering, Hiroshima University	Synthesis and Properties of Star Polymers with Norbornene/ $\alpha$ -olefins Gradient Copolymer Arms Using an ansa-Fluorenylamidodimethyltitanium-[Ph <sub>3</sub> C][B(C <sub>6</sub> F <sub>5</sub> ) <sub>4</sub> ] Catalyst System
16	15:50-16:10	20	前田 知貴, 堀田 篤		茨城大学, 慶應義塾大学大学院 理工学研究科	sPPゲルの作製とその乾燥ゲルの構造と吸油性
17	16:10-16:30	20	和田 透		北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス研究科	Ziegler-Natta触媒のナノ構造の形成過程に関する研究
18	16:30-16:50	20	野村 琴広		東京都立大学	ハーフチタニウム触媒によるエチレン共重合: 最近の成果
	16:50-16:55	5	谷池 俊明 (閉会の辞)		北陸先端科学技術大学院大学	